

# 佐藤浩一 林 栄一

piano

alto sax

2019 06月30日(日)

開場 14:30  
開演 15:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS  
03-3484-0047  
info.cafebeulmans@gmail.com  
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、  
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を  
ご記載ください。



## 佐藤浩一

米バークリー音大卒。  
2011年にデビューアルバム「ユートピア」(PONY CANYON)をリリース。2016年には室内乐的要素も内包した変則セクステット作品「Melancholy of a Journey」(SONG X 038)をリリース。  
上記セクステットを中心に「Bungalow」「本田珠也ICTUSトリオ」「挟間美帆m\_unit」「伊藤ゴローSketch of Land」などで活躍中。  
また数多くの映画やドラマなどの音楽制作にも携わり、さらに2018年には原田知世のアルバムにも参加。  
即興を中心とした演奏活動と並行して、作曲・編曲活動やオーケストレーションの研究を独自に進め、ジャズと叙情的旋律との親和性を追い求めるべく、現在進行形を切り拓いている。  
<http://koichisato.com/>



## 林 栄一

中学時代ブラスバンドでサックスを始める。17才でプロになり、ビッグバンドやR&Bバンドで修行を積む。1980年、山下洋輔トリオにブラスワンとして参加し、83年のヨーロッパツアーの演奏はライブ盤として発表される。1990年、自己のバンド MAZURU を結成し、同名の初リーダーアルバムを発表、ドイツニュールンベルグジャズ祭に出演、好評を博す。現在に至るまで日本を代表するアルト奏者の一人として幅広く活躍し、その唯一無二な音は渋谷毅オーケストラ、板橋文夫バンド、石渡明廣マルハウスなどでも欠かせない存在である。自曲の4管アレンジを聴かせるGATOS Meetingは2017年に2枚目のアルバム『The Book of GATOS』を発表。また様々なセッションを通じて林流インプロあるいは林流モンクをも追求し続ける。2015年7月には、アレンジャーとしての集大成である13人編成の林栄一MAZURU北海道Orchestra札幌公演を成功させる。代表的アルバムとして、de-ga-show、Monk's Mood、音の粒、MAZURUの夢、森の人、Birds and Bees、鶴、融通無碍、回想を始め、多数の作品を発表している。